

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成25年2月15日 発行
第23号（毎月15日発行）

http://www.library.pref.kagoshima.jp

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

ホットの1 相互貸借をご存じですか？

「どうしても読みたい本があるけど、県立図書館になかった。」という経験をお持ちの方はいらっしゃいませんか。

そのような場合には、「相互貸借」（そうごたいしゃく）という制度があります。相互貸借とは、図書館同士が所蔵している資料を貸し借りする制度のことで、お探しの資料がない場合、全国の図書館から所蔵している図書館を探して、そこから借りて利用することができます（相手館の事情により借りられない場合もあります）。

県立図書館に所蔵していない本をお探しの場合は、カウンターでお気軽にご相談ください。所蔵館をお調べし、右下のような申込書を記入していただくことにより、ご希望の本を取り寄せることができます。

ただし、次のようなことにご注意ください。



貸出館	県立奄美図書館	県内の図書館 (鹿児島市立図書館を除く)	県外の図書館	国立国会図書館
郵送料	無料	無料 (送付条件によっては有料)	利用者負担 (往復)	利用者負担 (片道分)
利用方法	館外貸出可	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ
閲覧期間	館外貸出後 3週間	郵送期間を含めて <u>30日間</u>	郵送期間を含めて <u>30日間</u>	郵送期間を含めて 30日間

図書館により若干異なる場合があります。

相互貸借（図書館間貸出）申込書

※本館の資料を他館へお貸し出しするに際しては、必ずこの申込書に記入してください。

申込日 月 日 電話受付時間： 時 分

書名

著者名

出版社

利用者名

利用者番号

住所

電話番号 () -

注1：送料は利用者負担です。
郵送の場合：往復送料
・国立国会図書館からの場合：片道送料
・県内の図書館からの場合：送付条件によって異なる
・奄美図書館からの場合：無料

注2：館内には、館内でのみ閲覧できます。
(電話貸借の場合は、館外貸出となります)

注3：相互貸借期間は、郵送期間を含めて1ヶ月です。

注4：奄美図書館の本を所蔵する場合は、貸出申請の際に館内蔵書目録の予約用紙を、奄美図書館から取り寄せ、必ず館内蔵書目録に記入してください。

申込	申込	連絡	返却
月 日	月 日	月 日	月 日

担当者

また、ぜひ県立図書館に備えてほしいという資料がありましたら、「選書参考票」に記入し、カウンターにいる職員に提出してください。県立図書館の選書の際の参考にさせていただきます。ただし、マンガ本や文庫本については、選書対象外となっています。

ホットの2 拡大読書器も気軽に利用してください！

郷土資料コーナーの様態替えをいたしました。それに伴い、これまで大活字本コーナー前に設置していた拡大読書器を、郷土資料コーナーに移動しました。

郷土資料には、文字のたいへん小さいものがあり、これまでカウンターにおいてある虫眼鏡を利用されている方もいらっしゃいました。拡大読書器を利用することにより小さな文字の本も見やすくなると思います。

電源を入れ、お気軽にご利用してみてください。また、操作方法が分からないときは、カウンターにいる職員に声をかけてください。



催し物の御案内



児童文化室ミニ展示

2月23日(土)～3月22日(金)

「ぼかぼかあったか、春が来るよ」と題して、入学、卒業など春に関する本を紹介します。

一般閲覧室ミニ展示

3月1日(金)～3月31日(日)

「人間のやさしさと大きな力～東日本大震災から2年～」と題して、被災地が復興していく様子が描かれた本を紹介します。

図書館職員のつぶやき

利用者の知りたいことや疑問に対して、資料を紹介するレファレンスという業務があります。2階レファレンスカウンターには、県内外から多くの質問が寄せられます。数ヶ月前に、県立図書館の前身である「加納文庫」についてのレファレンスの依頼があり、鹿児島県史や明治時代の加納久宜知事に関する資料の紹介をしました。質問は、県民交流センター前の石碑の碑文にも及びましたが、数冊の所蔵資料が依頼者に役立ったようでした。

1月の新着書の中に『加納久宜集』という本がありました。手に取りページをめくっていくと、あとがきには「鹿児島県立図書館の皆様は、問い合わせに快く応じて下さいました。」という文章がありました。当館へは本名で依頼されておられたので、著者のプロフィールによりその時のことが思い出されました。著者が書いてくださった一行の文章から、「毎日の業務をみんなでまた頑張っていこう。」という元気をいただきました。(E.M)

鹿児島県立図書館所蔵貴重資料紹介「藩校『造士館』の姿を探る」開催中

平成24年12月11日(火)～平成25年3月14日(木)

「造士館若年之面々江口達之覚」や「薩州府下聖堂之図」など、造士館に関する史料を関連する図書とともに展示しています。

県立図書館に届いた わが家の「おやこ一冊読書」

出水市にお住まいの親子に紹介していただいた宝本は、たかはしひろゆき作の『チロヌップのきつね』です。

母のひざの上で、何度も読んでもらいました。悲しいお話ですが、絵がかわいいので、その絵によって悲しみが和らいでいたように思います。また、子ぎつねが母ぎつねに抱かれる場面では、私自身も見上げるといつも母の顔がありました。どこか子ぎつねと重ねていたと思います。

最後の赤い丸(お花)が、今でも目にやきついて残っています。



絵本『かいじゅうたちのいるところ』

(モーリス・センダック さく・じんぐうてるお やく 富山房)からのクイズです。

おおあばれをして、おかあさんにしかられた、いたずらっこのマックス。へやにほうりこまれると、どんどんふしぎなことがおこります。さて、そんなマックスがきていたのは、なんのきぐるみでしょうか？

ヒント

「あかずきんちゃん」にもでてくるよ！

【クイズに答えてプレゼントをもらおう!!】

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、3月10日(日)までに入れてください。抽選で正解者20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「おもち」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
2月							16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	(27)	◇28		
3月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	(15)	

■ は、休館日。 斜体字 の日は17時閉館。
◇ は、整理研修日。(学習室のみ開館9時～17時)

開館時間 平日：9時～21時

児童文化室は19時閉館。

日曜日・祝日：9時～17時

毎週水曜日 15:30～16:00 おはなしのじかん

毎月第3土曜日 14:00～ 土曜版おはなしのじかん

新着図書の日

一般閲覧室 2月(27)日(水)・3月(15)日(金)【予定】

児童文化室 2月(23)日(土)